

シュリー・グルの教えの価値

シッダ・ヨーガの道で学ぶ教典からの詩節

アーディ・シャンカラの『アートマボーダ』からの詩節

第 66 節

探究者が大いなる真理を聴き、熟考するとき

知識の炎は、彼の内側で燃え盛る。

そのとき、あらゆる不純物から解き放たれて、彼の魂は黄金のように輝く。

『アートマボーダ』は、サンスクリット語で書かれた教典で、8 世紀のインドの哲学者で神学者であるアーディ・シャンカラが書いたと考えられています。彼は、アドゥヴァイタ・ヴェーダーンタの教義を確立しました。それは 68 の詩から成り、大いなる自己、すなわちアートマンの知識を達成する方法を描写しています。

『アートマボーダ』 第 66 節
表紙デザイン・レイアウト Jaime A. Castaneda
© 2017 SYDA Foundation®. 著作権所有。